

# SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

## こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子  
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地



春の花をアレンジメント (けやき作業所)

特集

……いいたい・聞きたい・つくりたい……

大成功 きょうされん栃木支部第一回利用者交流会

No.266



### ～ 目 次 ～

- ① 特集…………… 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ…………… 4 P
- ③ けやき作業所のページ…………… 5 P
- ④ サポートセンターのページ…………… 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ…………… 7 P



# 。。。いたい・聞きたい・つくりたい。。。

## 大成功 きょうされん栃木支部

### 第一回利用者交流会

去る五月一日(日)きょうされん栃木支部主催による「第一回利用者交流会」が、宇都宮市駒生町のコンセールで開かれました。那須町から鹿沼から栃木市から日光から、県内のきょうされん加盟作業所や授産施設八ヶ所から一七六人の利用者・職員が集いました。受付では友愛作業所手作りのプログラムが手渡され、会場には二〇個の円卓とけやき作業所製作の大きな横看板が掲げられました。午前一〇時三〇分和太鼓集団「楽」の皆さんによる開会の合図で交流会が始まりました。きょうされん栃木 大平副支部長のあいさつ、交流会準備会代表 直井信也さんの経過報告、そして愛隣作業所 竹部さんの乾杯、食事。交流会メニュープログラムの「いたい・聞きたい・つくりたい」では、参加者の自己紹介に始まり、仕事のこと、給料のこと、行事のことなど、絵、写真、プラカードなどで工夫を凝らした作業所紹介がありました。五つの作業所自主製品を参加賞にしたビンゴゲーム、そして、全員が総立ちになって歌った「世界に一つだけの花」で気分が最高潮になったところで、交流会の幕を閉じました。

この交流会は、きょうされん運動への、利用者参加のあり方を検討する、具体的な取り組みの第一歩として行われたものです。昨年六月利用者自治会がある、こぶし、けやき、友愛作業所の代表が集まることから準備が始まりました。それから約一年、準備会の日程、交流会に関するアンケート調査とそのとりまとめ、報告、各作業所代表による交流会準備会の開催、お知らせや確認、会場予約等一つひとつのことが話し合わせ、分担し、すすめてきました。各作業所代表者による二回の会議は日曜日開催され、活発な話し合いとなりました。作業所ごとに丁寧に事前の話し合いがされていたことがうかがえました。

四月から始まった支援費制度の理念は、障害のある人たちが、自



己選択、自己決定できることが掲げられています。一人ひとりの思いや意思を大切にしたい、願いや要求を叶えたい。しかし、現実的には、施設や作業所の現場でも、なかなかそうならず(できずに)います。今回の取り組みは、そうした意味でも、利用者自身が企画・準備・運営すべてに携わり成功させた事はおおきな成果といえると思います。と同時に、利用者を中心とした話し合いの重要性が、利用者として支援するもの双方が理解し、取り組まれたこと、交流会が自治会結成のきっかけとなった作業所があったこと、利用者の願いや要求が少しずつみんなのものになってきていることも大切な成果であったと思われまます。

今後反省会を開催する予定ですが、これからも日常的な活動を柱に、利用者参加の方向を深めて行きたいと思えます。

## 障害者が手作り交流会

きょうされん栃木支部、200人が参加  
「自己決定力」養う 一歩に



施設紹介と歌で盛り上がった交流会

＝宇都宮市駒生1丁目コンセーレ

県内の作業所や授産施設を利用する障害者同士との交流会がこのほど、宇都宮市駒生1丁目コンセーレで開かれ、約二百人が参加した。立案から

会場設営、進行まで、すべて自分たちで手掛けた初の交流会。「保護を寄せている。交流会は、「きょうされん栃木支部」に所属する施設の利用者が、各施設

設の労働条件や特徴など録係、しゃべるのが得意な人が司会、ビデオ操作が得意な人がビデオ撮影加し、カラオケやビンゴゲームなども行われ、盛り上がった。

直井さんは「アンケート準備を始めたのは一年前。芳賀町のけやき作業所で働く直井信也さん(む)が中心となり、各施設の代表者で準備を進めてきた。メンバーは知的障害者を中心。打ち合わせは全員の仕事が終わった後、直井さんの自宅に集まって行った。

プログラムは利用者へのアンケートを実施して決めた。会場探し、食事の手配、当日の受け付けや司会進行なども、すべて自分たちの力で乗り切った。

話すのは苦手でもメモを取るのが得意な人が記

直井さんは「アンケート準備を始めたのは一年前。芳賀町のけやき作業所の成功を喜んだ。「形が変わっても、各作業所に呼び掛けて交流を続けた」と話している。

交流会の準備作業を見守ってきたきょうされん栃木支部運営委員の田沢幸子こぶし作業所所長は「支援費制度の導入で、障害者の自己決定能力が問われている時。こうした企画を通じて、本人たちの力も身に付くのではないかと話している。



## こぶし作業所ニュース

### 食べる楽しみ

こぶし作業所では、最近、新しい食器になりました。食器選びでのポイントは、以下の4点です。

1. 使いやすさを考えて

食事の食べやすさも含め、トレー・カップはすべり止め加工してあるものにしました。

2. 目で楽しむことを考えて

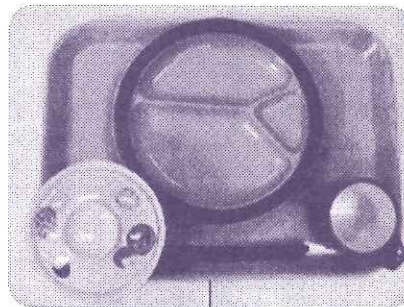
トレー・カップの色をイエローグリーン（黄緑）、ライトブルー（水色）、ピンクと、明るくさわやかな色合いにしました。食べものが、おいしそうに見えてきました。

3. 見た目のボリュームを考えて

今まで、主菜、副菜を盛っていた食器は大きく、おかずが少なく見えて、さびしい感じでした。そこで、少し小さめの食器にし、適正なカロリーでも見た目の満腹感を得られるようになりました。

4. メニューの味を活かして

主菜、副菜の仕切りが浅かった為、今までは、それぞれのメニューの味が活かされないこともありました。そこで、以前より仕切りが深い食器を選びました。



なお、食器の変更だけでなく、食堂の明るい環境作りに深く関係する椅子も、4色カラフルに新しく購入しました。食器変更、椅子の購入をしたことによって、食堂内がとても明るくなりました。あとは食器に負けない、おいしい料理をつくる調理人の腕がほしいというところですね。がんばります。  
(栄養士 大澤美香)

### 新人職員紹介

こぶし作業所のニューフェイスです。リサイクル作業を担当しています。

滝口 江美

昭和51年9月1日生まれ 26歳 A型 乙女座  
趣味は、お菓子作りです。

これから仲間みなさんと、もっともっと仲良くなれることを楽しみにしています。

### リール選別作業

リール作業を、本格的に始めて早3ヶ月がたちました。現在、5人で作業を行っていますが、順調で収入も伸びてきています。

選別作業には、いくつかの工程があり、箱の中から白や黒などの色を選ぶ、柔らかい物と固い物を選ぶ、大きい物や小さい物を選ぶ（大・小は4種類）、なかでも一番重要なのが、ローマ字の選別、NP08/GR08などのたくさんさんのローマ字があり数字もさまざま。その後検品、箱に詰めるといった作業です。結構むずかしい作業です。

今、一番大変なことは、数えながらの間違ひがあるかどうかの最終検品。今は職員が行っていますが、何とか班のメンバーで行えないか試行錯誤しているところです。

現在の収入は月7～8万円位ですが、月10万円を目標に取り組んでいます。みんながんばっています。

ところで、この仕事はコストコンテナ株式会社栃木営業所（所長：中川崇氏 宇都宮市平出町3655）からいただいているが、利用者みなさんに合う現在の作業内容に落ち着くまで2年かかりました。こぶしからのいろいろな要望を根気強くきいてくださいました。紙面をお借りして、お礼を申し上げます。

最後に、ボランティア募集のお願いです。選別作業をしてみたい方、納品のときに荷物運びをしてくださる方などなど、いっしょに作業をしてくださる方を利用者一同お待ちしております。よろしくお願ひいたします。



3 けやき作業所

第五回全国きょうされん大会レポート

五月一七日～一八日の二日間、第二回全国きょうされん大会が岐阜県にて行われ、けやき作業所自治会長直井信也さんが今年もレポートを書いて分科会に参加しました。  
今月のこぶしだよりでは直井さんのレポートを紹介いたします。

「栃木県きょうされん支部本部会について」

けやき作業所 直井 信也

はじめに  
わたしは、昭和二八年九月二二日に栃木県芳賀町に長男としてうまれました。親から聞いた話によれば、一歳の頃、脳性小児麻痺と診断されたそうです。小学校は、普通小学校に親と一週間程通ったのみで、その後は自宅で暮らす生活になりました。なぜ通学しなくなってしまったかは、覚えていません。幸い、近所にもどちが多かったので、放課後には車椅子(当時は乳母車を改造したもの)やリヤカーをともだち(二人グルーブ)に押しもらい紙芝居、木登り、野球、虫取りなどをして、よく遊びました。ともだちグルーブの中にも喋ることのできない、ともだちもいましたが、みんな差別することなく付き合っていたので、障害に対する偏見は感じませんでした。私は二六歳まで家で過ごし、この年から宇都宮のこぶし作業所で働きはじめました。一三年間こぶし作業所で働き、その後は、地元でできた、けやき作業所で働いています。

一 これまでの休日の過ごし方

\* 休日の過ごし方

普段は、趣味である盆栽をいじったり、音楽を聞いたりしています。電動バイクで近所のお店に買い物に行ったりします。

たまに、近所のもだちの家や親戚に行きます。作業所や町の行事がある時は参加しています。

グループホーム、町、作業所の旅行に参加もしています。

作業所の職員や利用者と実家でバーベキューをしたり、買い物、外食に行ったり、親戚の友人達とドライブに行ったりしています。

二 第二回全国古屋全国きょうされん大会に参加して

昨年行われたきょうされん大会に参加して(毎年参加しています)私が特に感じたことは、いろんな事を考えている仲間がたくさんいること、いろんな作業をしている作業所があること、仲間は、たくさん仲



間との交流を望んでいる事です。

私が他の作業所の仲間と話すごがでさるは、年に一回のきょうされん全国大会ぐらいで、県内の作業所の仲間と話をする機会がありませんでした。お互いの給料の話や自治会の話などをする機会をもっと身近に作りたいたいと思いました。

三 本部会の立ち上げ、話し合ったこと

きっかけは、この全国大会に参加したあとすぐに、きょうされん栃木支部の方から「栃木県内のきょうされん加盟作業所、仲間の交流会を立ち上げないか?」と誘いがありました。

わたしは、前から県内にも仲間の交流会があればいいなと何度も考えていたことな

ので喜んで参加することになりました。

でも、一人ではできないので、同じ法人施設である、こぶし作業所の自治会長と、けやき作業所からいちは近い友愛作業所の自治会長に声をかけ、利用者三人、支部の役員と事務局員のあわせて六人で話し合いをするようになりました。話し合いは、仕事が終わってから私の自宅で行われました。

六月ぐらいから話し合いが始まりました。交流会までに二回の会議を持ちました。

始めの話し合いでは、三人の役割分担をしました。こぶしの大橋さんは記録係、会場選びの係となりました。大橋さんは字が書けるし、交流会会場は宇都宮になるかもしれない、という点から選ばれま

した。友愛作業所の自治会長の小杉忠さんは買い物係、なぜかという、車の運転が出来て、夕飯とかお茶などの買い物簡単に出来るからです。

私が連絡係と会議の進行係となりました。自治会長を二〇年以上やっているの司会が得意だからです。

次に、どんなことを最初にやるかという話し合いが行われました。初めてのことでなので、仲間が望んでいることをしようという話になり各作業所にアンケートをとることにしました。

アンケートの内容も自分たちで考えて作りました。

アンケートをとって、また役員でアンケートの内容を話し合うことにしました。一番多かったのは「カラオケをやりたい」

ということでした。会費は、一、〇〇〇円ぐらいがいいという事がわかりました。

交流会の内容はメインはカラオケ。それと最初なので各作業所の自己紹介をやってみようということに決まりました。次に、各作業所の自治会に代表者を決めしてもらい、その人に、作業所の紹介や準備などを責任をもってやってもらうと決めました。

各作業所から話すのが得意でもメモを取るのが得意な人を記録係、しゃべるのが得意な人が司会、ビデオ撮影が得意な人をビデオ撮影係と皆が得意なことを出し合って係を決めてもらいました。

このような話し合いが、毎月一回、今年の四月まで一〇回以上の話し合いで決められました。当日は、約二〇〇人の作業所の方が参加され、盛大に行われました。最初は参加した作業所の紹介、最後は各作業所の利用者さんが入り乱れてのカラオケステージで幕を閉じました。皆が楽しく歌っている姿を見て、ほんとにやってみようと思った、大成功だなと体に震えが走りました。一年間やって来てよかったなと思いました。

四 これからの本部会について

今回、利用者交流会を振り返って私が感じたことは、一番大変だったことは、三人という少ない人数だったために、いろいろな作業所の意見が直に交換できなかったことです。

今回の交流会を通じて皆さんの作業所の方が次回の実行委員になってくれれば、もっとたくさんさんの意見やアイデアが出され、もっと良い交流会が出来ると思います。

交流会の最終的の目的は、作業所や職員を抜きに、利用者同士の個人的な本当の交流をすすめる、それが恋愛や結婚などにもつながればすてきなと思います。

(このレポートは、こぶしだより掲載にあたって若干の手直しを致しました。)



# ほっとCHA

県東ライフサポートセンターだより

田植えの季節となりました。水の張った田んぼをじっくりと眺めてみたことはありますか？おたまじゃくしやあめんぼなどたくさんの生き物たちを見ることができまね。そして何より、夜、水に映る風景がとてきれいであふ☆  
面白いこと、楽しいこと、新たな発見を求めていっつ ゴー！

## 初！ パソコン教室

去る5月11日(日)ほっとCHAにてパソコン教室を行いました。当日は(株)ジーニック坂本さんのご指導のもとメンバーを中心とした受講生12名がパソコンと格闘しました。また当日はボランティアとしてマロニエ医療福祉専門学校生4名、家族会・地域の方5名が協力してくださり楽しく学ぶことができたのではないのでしょうか？ここで参加したメンバーからのコメントを発表します！

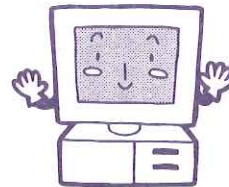
- ・早くインターネットが使えるようになりたい！
- ・中上級の技術を身につけてホームページを作成したい！
- ・趣味の釣りの情報をインターネットで探し、データ作りをしたい！
- ・「アメリカに行きたい！」(操作するうちに希望がふくらんだようです)

参加した皆さんから「次回もぜひ参加したい」と声をそろえて言っていました。

たくさんのご参加、ご協力どうもありがとうございました。次回も楽しみにお待ちしております。

### ♪ 次回のお知らせ ♪

第2回 パソコン教室開催決定！  
日時 平成15年7月13日(日)  
内容 ・電子メールの交換 ・文字の入力  
\* 詳細は後日お知らせします。



## パソコンルーム 利用開始

皆さんが待ちに待ったパソコンルームの利用を12日より始めました。パソコン教室で得た確かな知識を忘れないうちに是非ご利用下さい。途中で操作がわからなくなってしまう時には、遠慮せずスタッフまでお尋ね下さい。

### 利用料

インターネットに接続しない時  
インターネットに接続する時  
プリントアウト代

無料  
有料で検討しています  
1枚あたり10円

### ◆ ほっとCHA 6月の予定 ◆

- 4日(水) カラオケDAY
- 8日(日) 日曜開所
- 23日(月) ソフトバレーボール交流会 (皆藤病院と合同)
- 25日(水) 学習会(ケース記録の記入方法について)
- 27日(金) 家族会(楽しい企画を計画中)

### ◆ 6月の休所日 ◆

- 1日(日) 7日(土) 14日(土) 15日(日)
- 21日(土) 22日(日) 28日(土) 29日(日)

23・25・27日の行事についても皆さんからの参加をお待ちしております。ご案内お申し込み等詳細はほっとCHAにお問い合わせ下さい。

# みらいニュース



「セルプ・みらい」のある亀山周辺の木々の緑も、日ごとに鮮やかになり、すがすがしい季節となりました。「時間があれば、新緑を見にいきたいね。」と話しながら、未だにかなわないまま、がんばって作業に取り組んでいる毎日です。最近の「セルプ・みらい」の様子を紹介したいと思います。

## 新しい職員が入りました

〈伊佐名美子〉

今年四月から、厨房職員として新たに、伊佐名美子さんが入りました。手作り志向のあふれる伊佐さんが作る給食は、とても手が込んでいて、その仕事ぶりには伊佐さんのセンスあふれる盛り付け・調理がされて、利用者・職員ともに毎日楽しく給食を食べられています。これからも、伊佐さんの作る給食に期待したいです。

〈竹澤 薫〉

はじめまして。私は先月末からセルプ・みらいで働いている竹澤薫といひます。二三歳です。

福祉系の大学を卒業後、社会福祉士の国家資格取得を目指して勉強してきました。実は現在も三度目の挑戦に向けて頑張っているところです。

セルプ・みらいにもだいぶ慣れ、すてきな仲間や職員の方々に支えられ毎日楽しい日々を送っています。一年間という短い期間ではありますが、頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。

## 自治会選挙

セルプ・みらいは昨年度スタートした

ばかりで、自治会がありませんでした。しかしクリスマス会や食事を計画、実施し、また、けやき作業所自治会長、直井信也さんに自治会の内容や役員選挙について話をしていたとき、みんなの中に「自治会」についての学習もしてきました。

今年度に入ってから、本格的に自治会を立ち上げるために役員選挙の準備を開始しました。まず利用者による選挙管理委員会を立ち上げ、みらい独自の選挙を企画していきました。そして四月一日告示。六名が立候補し、ポスター作りや立会演説会に臨みました。四月二五日の立会演説会では立候補者と利用者との間で、公約に関する白熱した質疑応答もありました。

四月二八日の投票日は、仕事を早めに切り上げ行いました。投票用紙には各立候補者の顔写真を入れ誰にでも分かるようにしました。

結果は大接戦の結果、記念すべき四名のセルプ・みらい役員が選出されました。今回はみらいにとって初めての自治会選挙でしたが、一〇回の選挙管理委員会の開催を始め、利用者全員でやり遂げた選挙となりました。

## みらいに、畑ができました!

開所時、施設前のうっそうと茂る竹やぶが、昨年九月に一掃されました。突然できた畑のおかげで、施設には明るい日の光が!しかも、その一部が、駐車場の地主さんのものと分かり、「みらいでも畑を」ということで、今回(五月七日)保護者会で、畑を作りました。

土地を耕し、肥料をまき、ナス、ピーマン、トマト、とうがらしなどの苗を植

えました。昼食の時間になるのも忘れるほど夢中で作った畑から収穫された野菜が、みらいのお弁当や、給食の食材となるのが、今から楽しみです。保護者の皆様ご苦労様でした。  
〈保護者会〉

## 利用者交流会

五月一〇日(土)の利用者交流会参加に向けて、今年の一月と二月に作業所代表者による準備会に参加し、みらいでも、準備会のアンケートに答えたり、また、作業所紹介をするために何度となく話し合いをしてきました。

作業所紹介は仲間・仕事・給料・暮らし・行事を柱に、五つの班に分かれて話し合いを行い内容を考え、発表者もその中から選出しました。

歌は、複数の曲の中から、キンキキッズの「フラワー」に決めました。そしてその曲に手話をつけて歌うことになり、手話サークルの方に教えていただき何回も練習しました。

交流会に参加した後は、「楽しかった!」「またやりたい!」と多くの声が聞かれ、また第二回目を楽しみにして今回の交流会を後にしました。

## ◆ 6月の予定 ◆

- 1日(日) フリーマーケット (井頭公園)
- 7日(土) 職員会議
- 9日(月)~13日(金) 真岡中マイ・チャレンジ
- 18日(水) 保護者会臨時総会・懇親会



僕たちのこと  
もっと知ってほしい!

**ボランティア大募集**

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所  
028-687-1040



**こぶし作業所・後援会**

**ボランティア大募集!**

1. 日曜作業所
2. 日常の作業の介助
3. キッチン・セルフ
4. フリーマーケットの準備

お待ちしています

お問い合わせ こぶし作業所  
☎028 (662) 1911


休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなとつてもよいところですよ! ☆

☆第2けやき作業所

☆県東ライフサポートセンター ☆

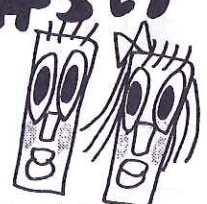


ボランティア大募集

**セルフみらい**

箱折り、リサイクル作業  
弁当配達のお手伝い  
作業ボランティア...etc

☆仲間と一緒に  
楽しい時間を過ごしましょう☆



社会福祉法人 **こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401  
TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
- 生活支援センター TEL 028 (613) 5703  
E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp
- キッチンセルフ ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内  
TEL 028 (622) 0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20  
TEL 028 (662) 5533
- けやき作業所  
デイサービスセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244  
TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789  
E-mail t.keyaki@ba.wakwak.com
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532  
TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818  
TEL 028 (687) 0311 FAX 028 (687) 0325  
E-mail elsc.13.10.1.@athena.ocn.ne.jp
- 県東ライフサポートセンター
- すずらんの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2  
TEL 028 (677) 4430
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178  
TEL 028 (677) 2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1025  
TEL 028 (677) 0776
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23  
TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177  
E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp

発行所 郵便番号 350-0533

特定非営利活動法人 東京都世田谷区砧六-二六-二一 障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円